

改正後	現 行
<p style="text-align: center;">土木工事施工管理基準</p> <p>第1 目的 ～ 第4 施工管理の実施 [略]</p> <p>第5 用語の定義</p> <p>規 格 値・・・規格値は，設計値と出来形測定値，試験値との差の限界値であり，発注者が実施する検査等で使用する基準値である。そのため，測定・試験値は全て規格値の範囲内になければならない。</p> <p>管理基準値・・・管理基準値は，「規格値」の範囲内に収まるよう，受注者が実施する施工管理の基本的な基準を参考までに示したものである。そのため，この基準を踏まえて自社管理基準値を独自に設定し，自主的な管理を実施することを妨げるものではない。なお，この管理基準値は県統一様式における「規格値」欄に記載して使用することとする。</p>	<p style="text-align: center;">土木工事施工管理基準</p> <p>第1 目的 ～ 第4 施工管理の実施 [略]</p> <p>第5 用語の定義</p> <p>管理基準値……………管理基準値は，「規格値」の範囲内に収まるよう，受注者が実施する施工管理の「目標値」を参考として示したが，自社の管理値を用いて自主的な管理を妨げるものではない。</p> <p>規 格 値……………規格値は，設計値と出来形測定値，試験値との差の限界値であり，測定・試験値は全て規格値の範囲内になければならない。なお，提出する管理様式は県の統一様式を可能な限り使用するものとする。</p>

改 正 後					現 行																														
別表第 1 直接測定による出来形管理																																			
工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準	工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準																										
1 共 通 工 事	掘削	基準高(V) ⊕ 65 [削る]	⊕ 100 [削る]	[略]	1 共 通 工 事	掘削	基準高(V) ⊕ 65 (⊕ 65 ⊖ 130)	⊕ 100 (⊕ 100 ⊖ 200)	[略]																										
		幅(W) [略]	[略]				幅(W) [略]	[略]																											
		法長(L) [略]	[略]				法長(L) [略]	[略]																											
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">管 理 方 式</th> <th rowspan="2">測定箇所標準図</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>管理図表によるもの</th> <th>結果一覧表によるもの</th> <th>構造図に朱記, 併記するもの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[削る]</td> </tr> </tbody> </table>					管 理 方 式			測定箇所標準図	摘 要	管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記, 併記するもの	[略]	[略]	[略]	[略]	[削る]	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">管 理 方 式</th> <th rowspan="2">測定箇所標準図</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>管理図表によるもの</th> <th>結果一覧表によるもの</th> <th>構造図に朱記, 併記するもの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">() 内の値は河川土工の場合。</td> </tr> </tbody> </table>					管 理 方 式			測定箇所標準図	摘 要	管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記, 併記するもの	[略]	[略]	[略]	[略]	() 内の値は河川土工の場合。
管 理 方 式			測定箇所標準図	摘 要																															
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記, 併記するもの																																	
[略]	[略]	[略]	[略]	[削る]																															
管 理 方 式			測定箇所標準図	摘 要																															
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記, 併記するもの																																	
[略]	[略]	[略]	[略]	() 内の値は河川土工の場合。																															
盛土 ~ オープンケーソン [略]					盛土 ~ オープンケーソン [略]																														
工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準	工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準																										
1 共 通 工 事	栗石基礎 砕石基礎 砂基礎 均しコンクリート	幅 (B) 栗石基礎, 砕石基礎 ⊖130 砂基礎, 均しコンクリート ⊖65	⊖200 ⊖100	[略]	1 共 通 工 事	栗石基礎 砕石基礎 砂基礎 均しコンクリート	幅 (B) ⊖130 (⊖65)	⊖200 (⊖100)	[略]																										
		厚さ (T) 栗石, 砕石, 砂基礎 ⊖30 均しコンクリート ⊖13	⊖50 ⊖20				厚さ (T) ⊖30 (⊖13)	⊖50 (⊖20)																											
		施工延長	[略]				施工延長	[略]																											

改正後					現 行				
管 理 方 式			測定箇所標準図	摘 要	管 理 方 式			測定箇所標準図	摘 要
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記, 併記するもの			管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記, 併記するもの		
[略]	[略]	[略]	[略]	管水路の基礎は「8 管水路工事の管体基礎工(砂基礎等)」による。	[略]	[略]	[略]	[略]	幅 (B) の () は砂基礎及び均しコンクリートの場合。厚さ (T) の () は, 均しコンクリートの場合であり, 管水路の基礎は「8 管水路工事の管体基礎工(砂基礎等)」による。
コンクリート付帯構造物 コンクリート基礎 コンクリート側溝 コンクリート管渠 横断構造物 コンクリート擁壁 その他上記に準ずるもの ~ 鉄筋組立 [略]					コンクリート付帯構造物 コンクリート基礎 コンクリート側溝 コンクリート管渠 横断構造物 コンクリート擁壁 その他上記に準ずるもの ~ 鉄筋組立 [略]				
2 ほ場整備工事 ~ 7 河川及び排水路工事 [略]					2 ほ場整備工事 ~ 7 河川及び排水路工事 [略]				
8 管水路工事 管体基礎工 (砂基礎等) ~ 管水路 (硬質ポリ塩化ビニル管) [略]					8 管水路工事 管体基礎工 (砂基礎等) ~ 管水路 (硬質ポリ塩化ビニル管) [略]				
工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準	工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準
8 管 水 路 工 事	管水路 (鋼管)	管種等の適用範囲は原則として下記による。 管 種 管 種 JIS G 3443-1 (水輸送用塗覆装鋼管-第 1 部:直管) WSP A-101-2009 (農業用プラスチック被覆鋼管) 寸 法 80A~3500A 塗覆装方法 管 外 面 長寿命形プラスチック被覆とする 管 内 面 エポキシ樹脂塗装とする。 なお, 塗覆装方法の詳細は, 別表カのとおりとする。 接合法 突き合わせ溶接継手とする。 工 法 通常の開削による布設工法とする。 管路の範囲 導水管, 送水管及び配水管とし, 配水池, ポンプなどの端部施設との接続部までとする。			8 管 水 路 工 事	管水路 (鋼管)	管種等の適用範囲は原則として下記による。 管 種 管 種 JIS G 3443-1 (水輸送用塗覆装鋼管-第 1 部:直管) WSP A-101-2009 (農業用プラスチック被覆鋼管) 寸 法 80A~3500A 塗覆装方法 管 外 面 プラスチック被覆 管 内 面 エポキシ樹脂塗装とする。 [新設] 接合法 突き合わせ溶接継手とする。 工 法 通常の開削による布設工法とする。 管路の範囲 導水管, 送水管及び配水管とし, 配水池, ポンプなどの端部施設との接続部までとする。		

改正後					現 行				
管布設 ～ 素地調整 [略]					管布設 ～ 素地調整 [略]				
工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準	工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準
8 管水路 工事	[削る]	[削る]	[削る]	[削る]	8 管水路 工事	水道用液状エポキシ樹脂塗装	外観	塗装表面に異物の混入、塗りむら、塗りもれなどがあってはならない。	現場塗装全面を点検する。
管 理 方 式					管 理 方 式				
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	点検表によるもの	測定箇所標準位置図及び測定要領		管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	点検表によるもの	測定箇所標準位置図及び測定要領	
[削る]	[削る]	[削る]			-	-	○	JIS G 3443-4に準じる。	
工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準	工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準
8 管水路 工事	エポキシ樹脂塗装	外観	塗装表面に異物の混入、塗りむら、塗りもれなどがあってはならない。	塗装表面に異物の混入、塗りむら、塗りもれなどがあってはならない。	8 管水路 工事	エポキシ樹脂塗装	[新設]	[新設]	[新設]
		膜厚	最低膜厚は、別表カ又は特別仕様書に規定する膜厚を下回ってはならない。	[略]			膜厚	最低膜厚は特別仕様書に規定する膜厚を下回ってはならない。	[略]
		ピンホール	[略]	[略]			ピンホール	[略]	[略]
		付着性	[略]	[略]			付着性	[略]	[略]
管 理 方 式					管 理 方 式				
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	点検表によるもの	測定箇所標準位置図及び測定要領		管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	点検表によるもの	測定箇所標準位置図及び測定要領	
-	-	○	JIS G 3443-4に準じる。		[新設]	[新設]	[新設]	[新設]	

改 正 後					現 行						
	工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準		工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準
8 管 水 路 工 事	ジョイントコート	焼損	[略]		[略]	8 管 水 路 工 事	ジョイントコート	焼損	[略]		[略]
		両端のめく	[略]					両端のめく	[略]		
		ふくれ	[略]					ふくれ	[略]		
		工場被覆部との重ね代(a)	[略]					工場被覆部との重ね代(a)	[略]		
		ピンホール	[略]					ピンホール	[略]		
			別表カのとおり 1.5mm 以上。 但し、加熱収縮後の厚さとする。						1.5mm 以上。 ただし、加熱収縮後		
管水路（埋設とう性管）たわみ率 ～ シールド工事（一次覆工） [略]						管水路（埋設とう性管）たわみ率 ～ シールド工事（一次覆工） [略]					
	工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準		工 種	項 目	(参 考) 管理基準値(mm)	規格値(mm)	測 定 基 準
8 管 水 路 工 事	シールド工事 （二次覆工） 既製管覆工 推進工事	基準高 (V)	既製管挿入工 ⊕ 20 推進工事 ⊕ 30	⊕ 30 ⊕ 50	[略]	8 管 水 路 工 事	シールド工事 （二次覆工） 既製管覆工 推進工事	基準高 (V)	⊕ 20 (⊕ 30)	⊕ 30 (⊕ 50)	[略]
		中心線のズレ(e)	[略]	[略]				中心線のズレ(e)	[略]	[略]	
		ジョイント間隔 (Z)	[略]	[略]				ジョイント間隔 (Z)	[略]	[略]	
		施工延長		[略]				施工延長		[略]	
		たわみ率	[略]	[略]				たわみ率	[略]	[略]	
		管 理 方 式						管 理 方 式			
	管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの	測定箇所標準図	摘 要		管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの	測定箇所標準図	摘 要
	[略]	[略]	[略]	[略]	V の測定は管底 (V1) を原則とし、測定次期は完了時とする。		[略]	[略]	[略]	[略]	V の測定は管底 (V1) を原則とし、測定次期は完了時とする。 10 基準高 (V) の () は推進工事の場合。
コンクリートセグメント 鋼製セグメント [略]						コンクリートセグメント 鋼製セグメント [略]					

改 正 後					現 行						
9 畑かん施設工事 ～ 17 ため池改修工事 [略]					9 畑かん施設工事 ～ 17 ため池改修工事 [略]						
別表ア 基礎杭打工 偏心管理基準値 [略]					別表ア 基礎杭打工 偏心管理基準値 [略]						
(単位：mm)					(単位：mm)						
杭 径	木 杭		プレキャストコンクリート杭		杭 径	木 杭		プレキャストコンクリート杭			
	(参 考) 管理基準値	規 格 値	(参 考) 管理基準値	規 格 値		管理基準値	(参 考) 規 格 値	管理基準値	(参 考) 規 格 値		
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]		
(単位：mm)					(単位：mm)						
杭 径	鋼 管 杭		場 所 打 杭		杭 径	鋼 管 杭		場 所 打 杭			
	(参 考) 管理基準値	規 格 値	(参 考) 管理基準値	規 格 値		管理基準値	(参 考) 規 格 値	管理基準値	(参 考) 規 格 値		
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]		
別表イ 管水路（コンクリート二次製品）のジョイント間隔管理基準値					別表イ 管水路（コンクリート二次製品）のジョイント間隔管理基準値						
(単位：mm)					(単位：mm)						
呼び径(mm)	JIS A 5372 RC 管 (B 形管)			JIS A 5372 RC 管 (NB 形管)		呼び径(mm)	JIS A 5372 RC 管 (B 形管)			JIS A 5372 RC 管 (NB 形管)	
	(参 考) 管理基準値	規 格 値		(参 考) 管理基準値	規 格 値		管理基準値	(参 考) 規 格 値		管理基準値	(参 考) 規 格 値
		8 管水路工事 良質地盤	8 管水路工事 軟弱地盤					8 管水路工事 良質地盤	8 管水路工事 軟弱地盤		
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	
注) 1・2 [略]					注) 1・2 [略]						
3. 接合時の測定は、原則として管の内から測定するものとする。ただし、呼び径 700mm 以下の場合、管の外から確認してもよい。また、埋戻後の測定は、原則として呼び径 800mm 以上に適用する。					3. 接合時の測定は、原則として管の内から測定するものとする。ただし、呼び径 700mm 以下の場合、管の外から確認してもよい。また、埋戻後の測定は、原則として呼び径 700mm 以下の測定は必要ない。						
なお、「埋戻後」とは、特に指示のない限り、舗装（表層、上層路盤、下層路盤）を除いた埋戻完了時点とする。					なお、「埋戻後」とは、特に指示のない限り、舗装（表層、上層路盤、下層路盤）を除いた埋戻完了時点とする。						
4・5 [略]					4・5 [略]						
(単位：mm)					(単位：mm)						
呼び径(mm)	J I S A 5372 RC 管(NC 形管)				呼び径(mm)	J I S A 5372 RC 管(NC 形管)					
	標準値	(参 考) 管理基準値		規 格 値		標準値	管理基準値		(参 考) 規 格 値		
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]		

改 正 後				
別表ウ 管水路（ダクタイル鋳鉄管）ジョイント間隔管理基準値 (単位：mm)				
規 格	JIS G 5526・5527 及び JDPAG 1027		JIS G 5526・5527 及び JDPAG 1027・1029	
	8 管水路工事 K 形		8 管水路工事 T 形（直管）	
呼び径(mm)	(参 考) 管理基準値	規格値	(参 考) 管理基準値	規格値
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
注) 1・2 [略]				
3. 接合時の測定は、原則として管の内から測定するものとする。ただし、呼び径 700mm 以下の場合、管の外から確認してもよい。また、埋戻後の測定は、原則として 呼び径 800mm 以上に適用する 。				
なお、「埋戻後」とは、特に指示のない限り、舗装（表層、上層路盤、下層路盤）を除いた埋戻完了時点とする。				
4～5 [略]				
(単位：mm)				
呼び径(mm)	JIS G 5526・5527 及び JDPAG 1027・1029		JIS G 5526・5527 及び JDPAG 1029	
	8 管水路工事 T 形（異形管）		8 管水路工事 U 形	
(参 考) 管理基準値	規格値	標準値	(参 考) 管理基準値	規格値
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
別表エ 管水路（強化プラスチック複合管）ジョイント間隔管理基準値 (単位：mm)				
規 格	JIS A 5350			
	B 形及び T 形			
呼び径(mm)	標準値	(参 考) 管理基準値	規格値	
			良質地盤	軟弱地盤
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
注) 1・2 [略]				
3. 接合時の測定は、原則として管の内から測定するものとする。ただし、呼び径 700mm 以下の場合、管の外から確認してもよい。また、埋戻後の測定は、原則として 呼び径 800mm 以上に適用する 。				
なお、「埋戻後」とは、特に指示のない限り、舗装（表層、上層路盤、下層路盤）を除いた埋戻完了時点とする。				
4～6 [略]				

現 行					
別表ウ 管水路（ダクタイル鋳鉄管）ジョイント間隔管理基準値 (単位：mm)					
呼び径(mm)	JIS G 5526・5527 及び JDPAG 1027		JIS G 5526・5527 及び JDPAG 1027・1029		
	8 管水路工事 K 形		8 管水路工事 T 形（直管）		
管理基準値	(参 考) 規格値	管理基準値	(参 考) 規格値		
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	
注) 1・2 [略]					
3. 接合時の測定は、原則として管の内から測定するものとする。ただし、呼び径 700mm 以下の場合、管の外から確認してもよい。また、埋戻後の測定は、原則として 呼び径 700mm 以下の測定は必要ない 。					
なお、「埋戻後」とは、特に指示のない限り、舗装（表層、上層路盤、下層路盤）を除いた埋戻完了時点とする。					
4～8 [略]					
(単位：mm)					
呼び径(mm)	JIS G 5526・5527 及び JDPAG 1027・1029		JIS G 5526・5527 及び JDPAG 1029		
	8 管水路工事 T 形（異形管）		8 管水路工事 U 形		
管理基準値	(参 考) 規格値	標準値	管理基準値	(参 考) 規格値	
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
別表エ 管水路（強化プラスチック複合管）ジョイント間隔管理基準値 (単位：mm)					
規 格	JIS A 5350				
	B 形及び T 形				
呼び径(mm)	標準値	管理基準値	(参 考) 規格値		
			良質地盤	軟弱地盤	
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
注) 1・2 [略]					
3. 接合時の測定は、原則として管の内から測定するものとする。ただし、呼び径 700mm 以下の場合、管の外から確認してもよい。また、埋戻後の測定は、原則として 呼び径 800mm 以上に適用する 。					
なお、「埋戻後」とは、特に指示のない限り、舗装（表層、上層路盤、下層路盤）を除いた埋戻完了時点とする。					
4～6 [略]					

改 正 後					現 行				
単位：mm)					単位：mm)				
JIS A 5350					JIS A 5350				
C 形					C 形				
規 格			規格値		規 格			(参 考) 規格値	
呼び径(mm)	標準値	(参 考) 管理基準値	良質地盤	軟弱地盤	呼び径(mm)	標準値	管理基準値	良質地盤	軟弱地盤
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
JIS A 5350					JIS A 5350				
D 形					D 形				
規 格			規格値		規 格			(参 考) 規格値	
呼び径(mm)	標準値	(参 考) 管理基準値	良質地盤	軟弱地盤	呼び径(mm)	標準値	管理基準値	良質地盤	軟弱地盤
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
別表オ 放射線透過試験による点検の項目と判定基準 [略]					別表オ 放射線透過試験による点検の項目と判定基準 [略]				
別表カ 塗覆装の方式及びその厚さ [略]					別表カ 塗覆装の方式及びその厚さ [略]				
種 別	塗 覆 装 方 式			最小厚さ (mm)	種 別	塗 覆 装 方 式			最小厚さ (mm)
直管	[略]			[略]	直管	[略]			[略]
テーパ付き直管	【外面塗装】			[略]	テーパ付き直管	【外面塗装】			[略]
異形管	「水輸送用塗覆装鋼管－第3部：長寿命形外面プラスチック被覆			[略]	異形管	「水輸送用塗覆装鋼管－第3部：外面プラスチック被覆			[略]
現場溶接部	[略]			[略]	現場溶接部	[略]			[略]
	[略]			[略]		[略]			[略]
[略]					[略]				
別表第2 撮影記録による出来形管理 [略]					別表第2 撮影記録による出来形管理 [略]				

改 正 後					現 行				
別表第 3 品質管理					別表第 3 品質管理				
1 コンクリート関係					1 コンクリート関係				
工種	区分	試験（測定）項目	試験方法	試験（測定）基準	工種	区分	試験（測定）項目	試験方法	試験（測定）基準
コンクリート	材料	(1) 粗骨材のすりへり試験	[略]	[略]	コンクリート	材料	(1) 粗骨材のすりへり試験	[略]	[略]
		骨材の微粒分量試験	[略]				骨材の微粒分量試験	[略]	
		粗骨材中の軟石量試験	[略]				粗骨材中の軟石量試験	[略]	
規格値		管理方式	処 置		(参考) 規格値		管理方式	処 置	
砕石 40%以下 砂利 35%以下 舗装コンクリート 35%以下 但し、積雪寒冷地の舗装コンクリートの場合は 25%以下		[略]	[略]		砕石 40%以下 舗装コンクリート 35%以下		[略]	[略]	
[略]					[略]				
[略]					[略]				
1 土質関係					2 土質関係				
規格値		管理方式	処 置		(参考) 規格値		管理方式	処 置	
[略]		[略]	[略]		[略]		[略]	[略]	
規 格 値	管 理 方 式			処 置	(参考) 規 格 値	管 理 方 式			処 置
1.5%以内。	下層路盤	II III IV交通	平板載荷	(18 k g f / c m ³)	2.5%以内。	下層路盤	II III IV交通	平板載荷	(18 k g f / c m ³)
呈色なし。	176MN/m ³	ベンゲルマン	2.8 mm		呈色なし。	176MN/m ³	ベンゲルマン	2.8 mm	
[略]	粒 調	II III IV交通	平板載荷	(28 k g f / c m ³)	[略]	粒 調	II III IV交通	平板載荷	(28 k g f / c m ³)
[略]	275MN/m ³	ベンゲルマン	1.8 mm		[略]	275MN/m ³	ベンゲルマン	1.8 mm	
[略]	下層路盤	0 - I 交通	平板載荷	(16 k g f / c m ³)	[略]	下層路盤	0 - 1 交通	平板載荷	(16 k g f / c m ³)
[略]	157MN/m ³	ベンゲルマン	3.0 mm		[略]	157MN/m ³	ベンゲルマン	3.0 mm	
[略]	粒 調	0 - I 交通	平板載荷	(20 k g f / c m ³)	[略]	粒 調	0 - 1 交通	平板載荷	(20 k g f / c m ³)
[略]	196MN/m ³	ベンゲルマン	2.5 mm		[略]	196MN/m ³	ベンゲルマン	2.5 mm	
[略]	基準値以				[略]	基準値以			
[略]	上とする。				[略]	上とする。			
特別仕様書による。				(20 k g f / c m ³)	AS 舗装 1 - 1 交通	9 以下			(20 k g f / c m ³)
					1 - 2 交通	6 以下			
					C0 塗装	6 以下			

改 正 後						現 行											
規 格 値			管 理 方 式			処 置			(参考) 規 格 値			管 理 方 式			処 置		
土木工事等共通仕様書による。									土木工事等共通仕様書による。								
AS 舗装 下層 10 以上 上層 20 以上									AS 舗装 下層 10 以上 上層 20 以上								
規 格 値			管 理 方 式			処 置			(参考) 規 格 値			管 理 方 式			処 置		
1. 乾燥密度で規定する場合 JIS A 1210 の試験で最大乾燥密度に対する締固め度は、 A・B方法 90%以上 C・D・E方法 85%以上									1. 乾燥密度で規定する場合 JIS A 1210 の試験で最大乾燥密度に対する締固め度は、 A・B方法 90%以上 C・D・E方法 85%以上								
2. [略]									2. [略]								
工種	項目	区分	試験（測定）項目	試験方法	試験（測定）基準	工種	項目	区分	試験（測定）項目	試験方法	試験（測定）基準						
堤防工	盛土	材 料	突固めによる土の締固め試験	JIS A 1210	工事着手前 1 回及び盛土材料が変わった場合。	堤防工	盛土	材 料	突固めによる土の締固め試験	JIS A 1210	工事着手前 1 回及び盛土材料が変わった場合。						
			土粒子の密度試験	JIS A 1202					土粒子の密度試験	JIS A 1202							
規 格 値			管 理 方 式			処 置			(参考) 規 格 値			管 理 方 式			処 置		
1. 乾燥密度で規定する場合 JIS A 1210 の試験で最大乾燥密度に対する締固め度は、 A・B方法 90%以上 C・D・E方法 85%以上									1. 乾燥密度で規定する場合 JIS A 1210 の試験で最大乾燥密度に対する締固め度は、 A・B方法 90%以上 C・D・E方法 85%以上								
2. [略]									2. [略]								

改 正 後	現 行																								
<p>2 土質関係～4 アスファルト関係 [略]</p> <p>5 プレキャストコンクリート製品及び鋼材関係 (1) プレキャストコンクリート製品関係</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">試験（測定）基準</th> <th style="text-align: center;">管理方式</th> <th style="text-align: center;">処 置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鋼材関係</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">試験（測定）基準</th> <th style="text-align: center;">管理方式</th> <th style="text-align: center;">処 置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 その他の二次製品 [略]</p> <p>別表第 4 施工管理記録様式 [略]</p> <p>参考資料 [略]</p>	試験（測定）基準	管理方式	処 置	[略]	[略]	[略]	試験（測定）基準	管理方式	処 置	[略]	[略]	[略]	<p>2 土質関係～4 アスファルト関係 [略]</p> <p>5 プレキャストコンクリート製品及び鋼材関係 (1) プレキャストコンクリート製品関係</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">（参考）規格値</th> <th style="text-align: center;">管理方式</th> <th style="text-align: center;">処 置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鋼材関係</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">（参考）規格値</th> <th style="text-align: center;">管理方式</th> <th style="text-align: center;">処 置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> <td style="text-align: center;">[略]</td> </tr> </tbody> </table> <p>その他の二次製品 [略]</p> <p>別表第 4 施工管理記録様式 [略]</p> <p>参考資料 [略]</p>	（参考）規格値	管理方式	処 置	[略]	[略]	[略]	（参考）規格値	管理方式	処 置	[略]	[略]	[略]
試験（測定）基準	管理方式	処 置																							
[略]	[略]	[略]																							
試験（測定）基準	管理方式	処 置																							
[略]	[略]	[略]																							
（参考）規格値	管理方式	処 置																							
[略]	[略]	[略]																							
（参考）規格値	管理方式	処 置																							
[略]	[略]	[略]																							